

居住性 他 (1)

CRF250L

●居住性(ライディングポジション)

居住性は、オフロードバイクならではの視点の高さからくる機動性と心地良い走行特性を活かし、CRF250L ならではの爽快感を体感できるものとしています。

ハンドルは、最適な高さや絞り、下げ角を設定することで、アップライトで快適なポジションとしています。グリップは長さを延長(XR250 比+10mm)し、モトクロスカーのCRFシリーズと同じグリップパターンを採用。握りやすく、長時間のライディングでも疲れにくい形状としています。シートは街乗りからツーリング、林道走行まで様々なシチュエーションを楽しめるよう、最適な硬度とフラットな形状としました。スリムでコンパクトな車体とあいまって、スムーズな体重移動を可能としています。

また、シート高は 875mm に設定し、オン・オフモデルとして良好な足つき性を確保しています。メインステップは足居住性のため、ステップサイズを大型化(XR250 比 長さ+21mm、前後幅+9mm)しました。滑りにくい形状とあいまって、街中からオフロード走行まで快適なライディングが可能です。



■ライディングポジション

■ステップサイズ比較図

